

## 目次

### ◆ はじめに

## 第1章 理論編

### ● 第1節

- Q1 複式教育とは？(知っていますか 複式学級) 1
- Q2 プラス発想で取り組む複式教育とは？ 3

### ● 第2節

- Q3 複式授業の指導計画の類型は？ 5
- Q4 複式教育における学習過程と、それにかかわる基本用語は？ 7

### ● 第3節

- Q5 学習過程の効果的な組合せと配慮事項は？ 9
- Q6 両学年の学習状況を把握し個別指導を行うためには？ 13
- Q7 間接指導につなげる直接指導のポイントは？ 15
- Q8 間接指導の充実のためには？ 17
- Q9 ガイド学習の充実を図るためには？ 19
- Q10 間接指導における学習状況を見取るには？ 21
- Q11 複式学級において「多様な考え」に触れさせるには？ 23
- Q12 複式学級における評価とは？ 25
- Q13 学習指導における他の教員との連携は？ 27
- Q14 複式学級における学級経営の在り方は？ 29

## 第2章 実践編

- 1 複式学級における基本的な学習過程に沿った実践例 31
- 2 多様な考えに出会わせることにより子どもの思考を深めた実践例 35
- 3 教師が両学年の学習状況を見取ったり、個別指導を行ったりできる時間を設定した実践例 39
- 4 「同時導入・同時終末」により学習への意欲の喚起を図った実践例 43
- 5 複式学級において入学間もない1年生に配慮した実践例 47
- 6 類似教材指導により学習の活性化を図った実践例 51
- 7 「ガイド学習」を積極的に活用した実践例 55
- 8 複式授業の学びを生かした小・中合同授業の実践例 59
- 研究協力員，研究協力校 63